
類似を痛めつける小説

小河健太

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

類似を痛めつける小説

【NNコード】

N8325V

【作者名】

小河健太

【あらすじ】

タイトルどおりです。ルイージが好きな人は絶対に読まないでください。

どこの倉庫

類似「う・・・寒いよ、どこだよ」

小河「起きたか」

「早速作業開始。」

! ! ! ! !

徐々に類似の体がねじれていく。

類似「ちがーう！死んじまうだろ！」

静香「おうねへ、わいわい死んじまえよ」

卷之三

パンツ！・！・！・！・！

類似の体が弾け飛び、あたりに肉や血が散らばった。

小河「おひおう、グロイねえ～（笑）」
のび「死んだなあ～」りや（笑）」
静香「これどうする、生き返らせるか？」

小河「そりゃあもちろんー。」
AK-47とか、SAAとか、
RPG-7とかあるよ

静香「俺はRPG-7だ！」

小可「奄々」 - 47

のび「必然的にSAAか・・・」

そして · · ·

類似の拷問は12時間続いた・・・

どこの倉庫

類似一比一！！！！

小河「さて……今田正と云ふことでござるか」「ドラ「爪を剥がすつてのはどういへ。」

のび
い
い
ね！

清音 サニミニシル

小河「つるせえ！ 固まれ！」

類似「うぎや！」

類似は固まつた。

類似の右手の人差し指におもいつきり釘を刺した！

もちろん、血が吹きだす。

ベリベリベリベリ――――――――――

! ! ! ! ! ! ! !

静香「ウフフフフフフ、
楽しいわね」

小河「もつとやれー、もつとやれー」

「…类似だ、誰か、俺を殺してくれ…」

頬以「二の鬼畜外道!! お前の人間じやねえ!!

「外が一人いた」

プチツ！

全員「誰が鬼畜外道じやええええええ」

小河一殺したらあ！」

類似「うわああああああああ」――――――――――――――

類似の目をえぐりだした！

のび「うひひひひ、
楽しいなあ！」

ドラ - 愉快愉快

小河川の流れをめぐらす風の音

類似「・・・死にたい・・・」

次回へ続く！

類似「続くなああつああああ！」

！

またまたどこの倉庫

小河「ほいほいほい WWWH

なにをやつているかどういと、類似に重油をかけているところで

類似「やめて・・・」

バキューン！バキューン！！！！！！

どうやらのび太が類似の目を銃で打ち抜いたようだ。

つてか笑いながらいうことじやねえだろ！――

類似「誰かHELP ME!!!!!!」

静香 - 類似！おまえなんか

グロテスクでんがな。

小河「ナレーションの口調もおかしくなった」

類似「だれか・・・助けて・・・」

「？？？」「そこまでだ！」

類似以外「だ、誰だ！」

ドラ「も、もしや！あの赤い帽子は！」

マリ「はっはっは！正義の味方マリオ様だ！」

類似「兄さん！」

マリ「ルイージ！助けに来たぞ！」

ジャ「そつはいくか！ ～～～～～～～～～～～～」

のび「ギャ鳴呼ああああああ、ジャイアンの歌が発動朱太！」

小河「屋びや位、頭がおきゃ市^ヨ！」

マリ「耳栓持つてよかつた！」

ジャ「ナニイイイ！～～～～～！」

ドラ「しゅまつちや、類似ににぎやうれる！」

ジャ「そつはいくかああつあああ～～～！」

バキューん！～～～～～～～～～～～～

ジャ「ギャああああ～～～～～～～～～～～～

なーんとなんと、マリオがジャイアンを撃つたのだ！

のび「ジャイアソ～！」

マリ「ルイージ！コレでダウ丈夫だ！」

類似「兄さん！ありがとう～～～」

そして、マリオは類似を抱えてどこかへと走り去った。

「」の言葉を残して・・・

マリ「」の倉庫、後30秒で爆発だからー！」

そして、叫び続けて30秒

ドガーン！――！――！――！――！――！――！――！――！――！――！――！――！――！――！――！

倉庫が大爆発を起こし、類似虐待犯どもは爆死した。（小河は作者権限で現実へ避難済み。そして、キーボードを打つていてる）

富士の樹海周辺

類似
・・・兄さん。
お願いがあるんだ」

マリー「どうした、ルイージ？」

「僕をここにある木に吊るしても
類似一富士の樹海に近しからさ
られないかな」

「マリ、何を言つてしるんだ！」

類似 - お願い
元さん

卷之二

マリオは1分ほど考えた。

「ううん、叶えてやるつ
マリ「よし、その願い、叶えてやるつ

富士の樹海 内部

類似「・・・兄さん。今までありがとう・・・」

そうして、その5秒後、類似は散々な人生の幕を閉じた。

マニ・ルイージ・・・ おひがは樂しくせられよ・・・

完

3話（後書き）

- ・・・終わりです。
- 久しく更新放置もあつて、文章はめちゃくちゃだと思こますが・・
- まあ、いいでしょ。uf。

前話を書く前に読みましたが、これをどうやつたら続けられるのか?と、疑問に思い、考えた結果がコレでした。
なんともいいようがありませんね。
バッジエンドなんだかハッピーエンドなんだか・・・
まあ、それに関しては読者の皆さんと考えに任せます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8325v/>

類似を痛めつける小説

2011年11月27日15時51分発行